

ごせ社協だより

 ふれあいネットワーク

令和7年7月1日発行

NO. 44



7ページ 赤い羽根共同募金 啓発活動
@食と農のフェスタ



4ページ 災害ボランティアセンター
設置運営訓練



コミュニティサロンてとと
「作品展」

共に生き、
共に支え合う
こころを育み、
誰もが地域でつながる
まち・御所

(第3期御所市地域福祉活動計画より)



コミュニティサロンてとと
「どうする?防災」



3ページ 「ハンドベルグループ・ごせ」による演奏
@御所市社会福祉大会

令和6年度御所市社会福祉協議会
社会福祉大会



3ページ 御所市社会福祉大会

新会長就任ごあいさつ	2
令和6年度ごせ社協 NEWS	3
お知らせ	5

令和6年度決算・令和7年度予算	6
令和6年度赤い羽根共同募金報告	7
ごせボラセンだより	8

山田秀士会長就任ごあいさつ



御所市社会福祉協議会 会長

山田 秀士

御所市のみなさま、平素より御所市社会福祉協議会の運営にご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、私は令和6年11月22日に御所市社会福祉協議会の会長に就任いたしました。

平成26年に御所市議会議員として活動を始め、みなさまのお声を市政ならびに社会福祉協議会に届けるため関わってまいりました。

御所市社会福祉協議会では「共に生き、共に支え合う心を育み、誰もが地域でつながるまち・御所」を基本理念に地域住民のみなさまと共に「住みよいまちづくり」の実現に向けて取り組んでおります。

社会福祉協議会は、子育て世帯から高齢者までの幅広い福祉課題やニーズを拾い上げ、地域で住民が協力してそれらを解決するために支援・調整・連絡等の役割を担う地域福祉の中枢と言える存在であると思っております。特に御所市におきましては、高齢化が顕著であり高齢化率が4割を超える状況です。一人暮らしの高齢者や要支援・

要介護認定者、障害をお持ちの方など、支援を必要とする方も増加し、更には介護する側の高齢化も大きな問題となっています。加えて地域における住民相互のつながりの希薄化、地域活動の担い手不足、社会的な孤立の問題や生活困窮世帯への対応等、公的なサービスだけでは解決できない諸問題が増えています。社会福祉協議会が担う役割がますます重要となってまいります。

それらに対応するため、生活困窮者等への相談支援の拡充を図っております。また令和7年度より高齢者及び障害者の外出支援の課題に対応すべく新規事業を開始いたしました。

その他、毎年のように台風や豪雨、大きな地震等による被害が頻発しております。近年では能登半島地震をはじめ、今後南海トラフ巨大地震が30年以内に80%の確率で発生すると言われており、その際に地域の復旧のために社会福祉協議会は「災害ボランティアセンター」の運営を行う重要な役割を担うこととなります。令和6年度に初めて、登録の災害ボランティアさんをはじめ関係組織のみなさまの協力により「災害ボランティアセンター設置運営訓練」を実施し、ボランティアを受け入れて被災者・被災地の地域の復興支援のシミュレーションを行い業務の習熟に努めました。

以上のように、御所市の様々な地域福祉の推進に大きな役割を担う社会福祉協議会の会長という重責の重さに、

身の引き締まる思いであります。今後も引き続き、「地域共生社会」および「誰一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会」の実現をめざし、住民のみなさま一人ひとりが協働し、日々ともに支え合って、生活における楽しみや生きがいを見出し、生活上のさまざまな困難を抱えた場合でも、社会から孤立せず、安心して、その人らしい生活を送ることができるよう、当会職員一丸となって取り組んでまいります。

住民のみなさまのご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ホームページリニューアルしました！

このたび御所市社会福祉協議会のホームページが新しくなりました。

社協が住民の皆さんにとってより身近な存在となるために、見やすく、わかりやすく、タイムリーに情報をお伝えできるように努めてまいります。

ぜひ新しいホームページをチェックしてみてください！

<https://gose-shakyo.jp/>



善意銀行報告

令和六年四月

令和七年三月

ご寄付いただき、ありがとうございます。
この善意をありがたくお受けし、ご意思に沿って活用させていただきます。

匿名

リクライニング車いす

匿名

一六、六〇〇円

(高齢者・障がい者児・児童のために)

社会福祉法人やまと

小規模多機能型居宅介護事業所き・さらぎ様

一〇、五一〇円

匿名

三〇、〇〇〇円

西本 八千代様

八、八〇〇円

(社会福祉のために)

善意銀行では、皆さんからの善意のご寄付をお預かりし、社会福祉を目的とする事業に有効活用させていただいています。皆さんの温かいお気持ちを善意銀行にぜひお寄せください。

令和6年度 ごせ社協 NEWS ①

御所市社会福祉大会を開催しました

令和6年12月26日(木)御所市防災交流館において、「令和6年度御所市社会福祉大会」を開催しました。

長年にわたり、地域福祉の推進や赤い羽根共同募金運動に対してご尽力・ご協力をいただきました25名の皆様が受賞されました。おめでとうございます。

表彰式の後には、「ハンドベルグループ・ごせ」によるハンドベルの演奏があり、「アメイジンググレイス」や“星に願いを”などをご披露いただき、心癒されるひとときとなりました。

記念講演では、大阪千代田短期大学幼児教育科 准教授の本田 和隆 先生に「御所市のふ・く・しー共に生き、共に支え合うまちを目指して」と題し、ご講話をいただきました。

本田先生は、御所市地域福祉計画策定審議会、御所市地域福祉計画策定委員会をはじめ、御所市の福祉に深くかかわっておられ、地域福祉の推進のためには地域住民の力が必要不可欠であり、「無理をせずできることを少しずつ積み重ねていくこと」「地域でさまざまなつながり・仲間をつくること」「おもしろそう、楽しそうと思ったら一歩踏み出してみる」と大切である、とのお話がありました。

また、講演の中で御所市における地域福祉活動実践者3名の方からの活動報告もあり、来場された方々はそれぞれの活動を興味深くお話を聴いておられました。

ご来場いただきました皆様、開催にあたりご協力をいただきました皆様、誠にありがとうございました。



記念講演



受賞者記念撮影

表彰受賞者

御所市社会福祉協議会会長表彰

御所市民生児童委員協議会

米田 佐代美	川田 厚子	川田 真由美
田仲 房子	大隅 祥光	阪本 真由美
北浦 八代美	大木 文代	末吉 範安
東元 比登美	早川 邦彦	

御所地区更生保護女性会

木村 康子 小柴 明子

御所市地域婦人団体連絡協議会

徳井 良子

ボランティアなごみ 間 晴美

秋桜の会 数田 節子

御所国際フレンドの会 山本 正子

GoGo ウォーキング倶楽部

田和 ヒロ子	松村 鏡子	森村 俊幸
矢倉 恵子	吉川 廣子	吉田 康男

名柄校区女性学級 中村 雅子

御所市共同募金委員会会長感謝状

御所地区更生保護女性会 吉田 誠子

(順不同・敬称略)

令和6年度 ごせ社協 NEWS ②

災害ボランティアセンター設置・運営訓練を行いました

令和6年12月7日（土）に御所市防災交流館において、御所社協として初めて災害ボランティア設置・運営訓練を行いました。

東南海沖を震源とした大規模地震が発生し、御所市で最大震度6強を観測したという想定で、奈良県社会福祉協議会ならびに県内市町社協、御所市役所の職員の皆さん、協定団体の皆さんにセンター運営者側として、災害ボランティア登録者ならびに団体の皆さんにボランティア活動者側として、合計72名の方にご参加いただきました。今回の訓練での学びを生かし、今後も各関係機関と連携を図りながら災害に強い地域を目指してまいります。

災害ボランティアセンターとは？

地震や台風による風水害など、大規模な災害が発生した場合、被災地の復旧・復興にあたっては、公的な支援だけでは対応できないことも多く、ボランティアの力が大きな役割を果たします。

災害ボランティアセンターは、被災者からの困りごと（ニーズ）に対して、県内外から訪れるボランティアの力が効果的に最大限発揮できるように調整する、被災者とボランティアをつなぐ「架け橋」となる機関です。センターの設置・運営は、地域福祉の推進を図る社協が担い、地域住民、関係機関・団体とのネットワークを活かして支援を行います。



受付班

県内外から駆けつけるボランティアの申込手続きなどを行います。ICTを活用した受付も行います。



ニーズ班

被災者に寄り添い、困りごとや必要とするボランティア活動の内容を正確に聞き取ります。



オリエンテーション班

ボランティア活動における注意点を説明します。



マッチング班

被災者の困りごと（ニーズ）とボランティアが希望する活動を結びつけます。



資材班

ボランティア活動に必要な資材の受け渡しや調達・管理を行います。

災害ボランティア登録者募集！

災害発生時に、災害ボランティア活動やセンターの運営を円滑に行えるよう、災害ボランティアの事前登録者を募集しています。活動内容は、保育、輸送、物資搬入、家財移動や片付け、室内清掃、炊き出し、傾聴、心のケアのお手伝い、通訳など多岐にわたります。ご登録は右記のQRコードから、または御所市社会福祉協議会窓口までお願いします。



・「食のほっと便」通信

食品提供のお願い

ご家庭で余っている食品を「食のほっと便」にご提供ください。

例：米・レトルト食品・素麺・缶詰・お菓子類
など

- ①常温で保存できるもの
- ②未開封のもの
- ③賞味期限が1ヵ月以上あるもの

上記の条件をすべて満たすものをお願いします。



令和6年度寄付実績



【団体】

NPO法人フードバンク奈良、認定NPO法人おてらおやつクラブ、公益社団法人日本非常食推進機構、もったいないNARA、株式会社ライフコーポレーション(ライフ御所店)、ファミリーマート御所富田店・青翔高校前店、圓照寺(大橋通り)

【個人】

西本 八千代 様 他のべ18名の市民の皆さん
(順不同)

ご協力ありがとうございました！

御所市にお住まいで、生活困窮などで食べものが必要な方、どなたでもお気軽にご相談ください。窓口でアレルギーの有無などにお答えいただいたうえで食品をお渡しいたします。

新規事業開始！

～通院等乗降介助＆同行援護～

御所市社会福祉協議会では、令和7年4月より新規事業を開始しました。

通院等乗降介助(介護保険サービス)

要介護認定者の方に対し、ヘルパーが病院等に係る送迎を提供するサービスです。目的地までの送迎だけではなく、乗車降車の介助、乗車前もしくは降車後の移動の介助などを行います。



同行援護(障害福祉サービス)

視覚障がい者の方の外出の際に同行し、移動に必要な情報の提供や移動の援護、代筆・代読などを行います。



ご利用を希望される方は、担当ケアマネジャーもしくは相談支援専門員へお問合せください。

☆令和7年3月より特定障害者・児相談支援事業(計画相談)を再開しています。詳しくは御所市社会福祉協議会までお問合せください。

心配ごと相談(歳末たすけあい募金事業)

経験豊富な相談員が、親切・丁寧にさまざまな悩みを持つ方々の問題解決へのお手伝いをします。

必要に応じ、関係機関・専門機関への橋渡しをします。秘密厳守、無料です。安心してお越しください。

日時 毎月第2・第4火曜日 午後1時～3時
※令和7年4月より開催日数を変更しました。

場所 御所市ボランティアセンター
(御所市社会福祉協議会隣)

車いすの貸出

御所市社会福祉協議会では、通院や外出などで一時的に車いすが必要になった方に、無料で貸出を行っています。

1回につき1週間程度貸出可能です。事前予約もできますので、お気軽にお問合せください。

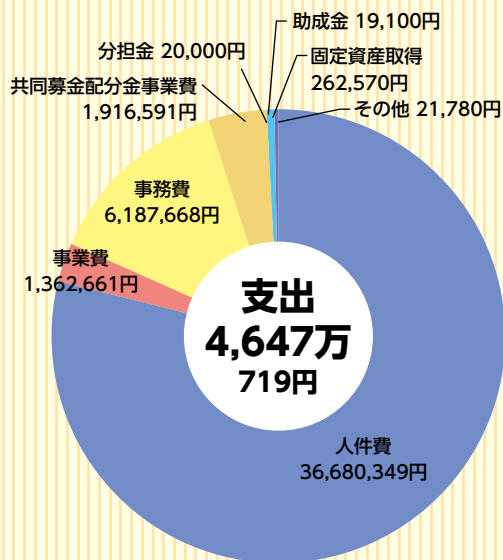
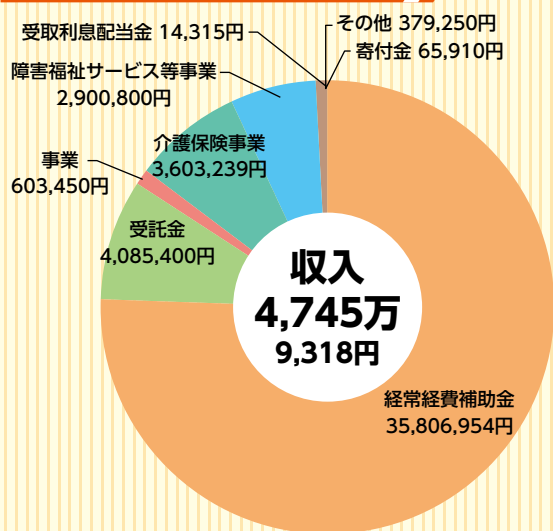
<必要書類>

- 印鑑(申請者)
- 免許証・健康保険証などの身分証明書(申請者・利用者)



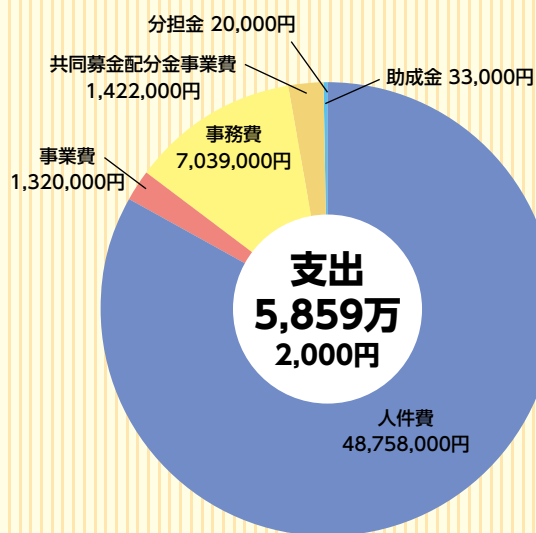
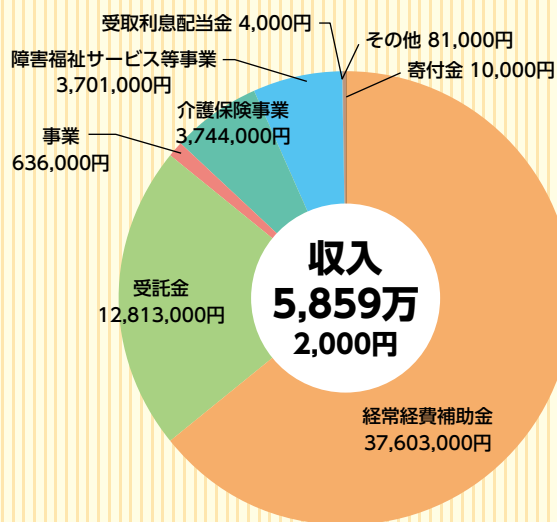
御所市社会福祉協議会 令和6年度決算および令和7年度予算

令和6年度 決算



地域共生社会の実現に向け、地域住民同士がつながる場としてコミュニティサロン「てとと」を開催したり、福祉のこころを育む場として「ふくしきょういく」(福祉体験授業)を市内の小中学校・高校や一般向けに計7回開催するなど、地域の皆さんとともに地域福祉の推進に取り組みました。

令和7年度 予算



令和7年度重点推進項目

①地域へのアウトリーチ

職員が地域へ出かけ、地域住民の皆さんのお声を聴き、課題を洗い出し、地域住民、関係団体とともに解決方法を探ります。

②ボランティア団体との強固なネットワークづくり

ボランティア団体同士が情報交換、交流できる場を設け、お互いの課題解決のための活動や新たなつながりづくりなど、社協を中心としたネットワークを構築します。

③職員のスキルアップ

「頼れる社協」となるために、研修を受講するなど職員一人ひとりのスキルアップを図ります。



赤い羽根共同募金 活動報告

～ご協力ありがとうございました!～

昨年10月1日から全国で展開された「赤い羽根共同募金運動」。「困ったときはお互いさま」の精神から始まった活動は、令和6年度も多くの皆さんにご協力をいただきました。ありがとうございました。

令和6年度 募金総額 **4,914,961円**

一般募金	戸別募金 自治会のご協力により各世帯からご協力いただいた募金です。	844,617円
	法人募金 民生委員のご協力を得て、企業や個人の方にご協力いただいた募金です。	1,316,100円
	街頭募金 各種団体のご協力を得て、駅前やスーパーで呼びかけを行い、ご協力いただいた募金です。	96,111円
	学校募金 市内の学校の児童・生徒、教職員の皆さんにご協力いただいた募金です。	103,760円
	職域(団体)募金・募金箱 各種団体のご協力を得て、市内事業所や団体の職員の皆さんにご協力いただいた募金です。	646,671円
	イベント募金 各種団体のご協力を得て、市内のイベント会場で呼びかけを行い、ご協力いただいた募金です。	104,370円
	利息	393円
合 計		3,112,022円
歳末たすけあい募金	戸別募金	1,643,949円
	法人募金	33,050円
	街頭募金	38,256円
	イベント募金	87,326円
	利息	358円
合 計		1,802,939円
総 額		4,914,961円



御所市における共同募金の使いみちは、「赤い羽根データベース はねっと」でご覧いただけます

はねっと

検索

歳末たすけあい募金事業

親子療育教室「きらっこひろば」 参加者募集!

「きらっこひろば」は、心身の発達に不安があり、支援が必要な子どもとその保護者の交流の場です。

お子さんと保護者の方が「きらっ」と明るく楽しく輝けるプログラムを準備しています。親子で一緒に楽しみながら、お子さんの心身の発達の可能性を高めていきます。

対 象 心身の発達に不安があり、支援が必要な就学前から小学校4年生までの子どもと保護者 ※療育手帳等の所持の有無は問いません。

内 容 音楽療法・身体を使ったあそび・ミニ運動会・さつまいも掘り など

日 時 月1回(土曜日) 午後1時30分～2時30分

場 所 御所市ボランティアセンター 他



詳細はお気軽にお問合せください。

令和6年度 収集ボランティア報告

ご協力ありがとうございました！

○ペットボトルキャップ 647kg
(278,210個)

→新濤和産業株式会社を通じて
NPO法人エコキャップ推進協会へ

○使用済み切手 3.2kg

→奈良県ユニセフ協会へ



御所市社会福祉協議会では、プルタブ(アルミのみ)、ペットボトルキャップ(飲料のみ。必ず洗ってください。)、使用済み切手を回収しています。「誰でも気軽にできるボランティア」にご協力をお願いします！

地域の困りごと・課題解決に、
社協をご活用ください！

高齢者の移動手段がなくて困っている…
こども食堂をやってみたいけれど、
何から始めたらいいのかわからない…
など、日々のお困りごとはありませんか？
社協では、生活支援コーディネーターが地域の皆さんと一緒に課題を考え、解決に向けてともに取り組んでいます。お気軽に下記までお問合せください。



有償ボランティア養成講座 受講者募集！

あなたも「ちょいボラメイト」「たすけ愛隊」の一員として地域の皆さんをお手伝いしませんか？

御所市社会福祉協議会では、誰もが住み慣れた地域でその人らしく安心して生活が送れるように、高齢者、障がい者、産前産後の世帯などの援助を必要とする方に対し、有償ボランティア(「ちょいボラメイト」「たすけ愛隊」)の派遣を行っています。

地域の誰かの役に立ちたい！という思いがあれば、経験は不問です。多くの皆さんの受講をお待ちしています。

日 時 8月20日(水) 10:00～12:00

※9:30受付開始

会 場 御所市ボランティアセンター

(御所市社会福祉協議会隣)

定 員 10名(先着順)

☆参加ご希望の方は右下のQRコードにてお申込ください。

御所市社会福祉協議会窓口でも受け付けます。

※個別受講も対応可能です。今回ご都合がつかない方は、お気軽にご相談ください。



～有償ボランティアでお手伝いすること～

○入院の準備 ○話し相手 ○布団干し・取り入れ・ベッドメイク ○衣類の整理・被服の補修
○電球交換 ○ゴミ出し ○調理など ○買物代行 ○掃除 ○洗濯 など



編集・発行

社会福祉法人
御所市社会福祉協議会

〒639-2236 奈良県御所市代官町760-3
TEL 0745-63-2457 FAX 0745-63-2480
ホームページ <https://gose-shakyo.jp>



ホームページ



Instagram

「ごせ社協だより」は、赤い羽根共同募金の助成金(歳末たすけあい募金事業)により発行しています。